水性蛍光塗料 蛍彩 取扱説明書

I 特徴

水性蛍光塗料 蛍彩 は非常に鮮やかな蛍光顔料を成分とした蛍 光塗料です。基本カラーは 蛍光ピンク 蛍光グリン 蛍光オレン ジ 蛍光イエローの 4 色があります。ハケやローラーで塗ることが でき、発光色の高い水性塗料です。

Ⅱ. 使用方法

1. 下地処理

- ① はがれかかった古い塗装やサビ、排ガスなどの汚れは、皮スキ、 ワイヤーブラシ・サンドペーパーなどを使用して十分に取り除き ます。
- ② 塗る面のゴミや汚れを取り、カビはカビトリ剤で、油分はペイント 薄め液で拭いてよく落とします。
- ③ 塗料が付いて困るところは、あらかじめ新聞紙やマスキングテープで覆っておきます。
- ④ つるつるした面は、サンドペーパーで表面を荒らしてから塗ってください。
- ⑤ 新しいコンクリートやモンタル面に塗装する場合は、施工後3週間以上経ってから行い、必ずコンクリートシーラーを塗装してください。なお、コンクリートシーラーの塗装は新設・塗替えのどちらでも必ず行ってください。
- ⑥ 鉄部への塗替えの場合は、十分にサビや旧塗膜を落とし、錆止 め塗料を塗ります。
- ⑦ その他の素材については、その素材にあったプライマー(シーラー)をご使用してください。

2. 下塗り

- ① 塗装の隠蔽性、接着性を向上させるためにブライトコート用 下 塗り剤 を使用して下さい。
- ② 「ブライトコート用下塗り剤」は、希釈せずに良くかき混ぜ均一に してから使用して下さい。塗料の粘度が高くて塗りにくい場合は 水で(5%以内)希釈して下さい。夏期、塗装面が高温となり、乾燥 が速すぎて塗りにくい場合はさらに少しずつ薄めて調整します。
- ③ 「ブライトコート用下塗り剤」は、常温(20 度)で約 1 時間、夏場の 暑いときには30分程度で乾燥します。

3. 水性蛍光塗料 蛍彩 塗装

- ① 下塗りが十分乾いてから塗装してください。
- ② <u>塗装作業前には、ヘラや棒などを使用して塗料をよくかき混ぜ均</u> 一にしてください。塗料の粘度が高くて塗りにくい時は、更に水で 少しずつ薄め、調整してください。
- ③ 夏期、塗装面が高温になり、乾燥が速すぎて塗りにくい場合も少しずつ水で薄め調整してください。 気温の高い時に塗装する場合は、 塗料を乾燥させないように注意してください。
- ④ コーナーや塗りにくい所は先に筋交いハケで塗ります。筋交い ハケは水性塗料用の毛足の長いものをお使い下さい。
- ⑤ 広い面積の部分は水性塗料用のローラーハケやスポンジローラーを使用すると塗りやすいです。
- ⑥ スポンジローラーは毛足の短い物を使用し、薄く塗り広げて頂く と均一に仕上ります。
- ⑦ 色を均一にする為には、塗料は出来るだけうすく均一に塗装してください。
- ⑧ 仕上がり良くする為には、二度塗りを行い、色ムラの無いよう均一に仕上げてください。
- ⑨ 塗装作業中は、こまめに塗料をかき混ぜてください
- ① マスキングテープを御使用の場合は、塗料が手に付かなくなった後、慎重にはがしてください。
- ⑪ 常温(20°C)で約1時間、夏場の暑い時には30分程度で乾燥しま
- ① 塗装面積は、0.25 kg/㎡を目安にして下さい。

4. 用具の手入れ方法

使用後、塗料が乾かないうちに水やお湯で洗ってください。

Ⅲ. 取扱い上の注意

- ◆塗料が付いても支障が無い服装で作業してください。
- ◆塗装は雨の降りそうな日や湿度の高い日は避け、天気の良い日に おこなって下さい。
- ◆塗装時、多湿で10°C以下の低温環境下の場合は、乾燥状態を充分確認する必要が有ります。塗装環境が乾燥期間も含め 5°C未満や湿度が85%以上の時の塗装は避けてください。
- ◆希釈時に水を入れすぎると塗膜のタレやムラが起き易くなるので、 水の入れすぎに注意してください。
- ◆希釈した試料は使い切ってください。やむをえず塗料を捨てるときは、新聞紙などに塗り広げ、乾かしてから一般産業廃棄物として処理してください。
- ◆塗料は、沈降しやすいので、ご使用前は良くかき混ぜてください。

Ⅳ. 保管上の注意

- ◆保存は直射日光の当たらない5°C以上(推奨20°C)の冷暗所にて、密封して保管してください。
- ◆未開封の場合、6ヶ月程度は品質に問題ありませんが、開封後は お早めにご使用ください。
- ◆長期間の保存で塗料の上部に水が溜まったり、沈降物が生じたり する場合がありますが、よくかき混ぜてから使用して頂けば問題はあ りません。

V. 応急処置

- ◆目に入った場合には、直ちに多量の水で洗い、できるだけ早く医師 の診察を受けてください。
- ◆誤って飲み込んだ場合には、できるだけ早く医師の診察を受けてく ださい。
- ◆蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所であんせいにし、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- ◆皮膚に付着した場合には、多量の石鹸水で洗い落とし、痛み又は 外観に変化のあるときは、医師の診察を受けてください。

株式会社小松プロセス

〒929-0124 石川県能美市浜町ヌ150-1

TEL:0761-55-2220

FAX:0761-55-3710

E-Mail:info@komatsuprocess.co.jp

